



平成30年5月発行
 厚木市立毛利台小学校
 児童数531名(5/1)
 校長 山田 淳司

学校教育目標
 心豊かでたくましく生きる子どもを育てる

電話 046-247-9351 F A X 046-247-9352

児童のめあて
 み みずからすすんで学ぶ子
 つ つよく元気な子
 や やさしい心の子

責任感

毛利台小学校長 山田 淳司

今年のゴールデンウィーク前半は、天候に恵まれました。外を歩いているだけで気持ちが良くなりました。新年度がスタートして1ヶ月、慣れも疲れも出てくるのですが、ちょうど良いリフレッシュの機会になったのではないのでしょうか。

学校では、「1年生を迎える会」を終えました。1年生は給食も始まり、入学式の時に不安な顔だった子どもたちが、自分たちで給食当番をするまでになってきました。初日は、心配で各教室まで様子を見に行きましたが、配膳でこぼすこともなく、残さず食べる子どもも多く安心しました。というより、感心しました。当たり前のことですが、1ヶ月もたっていない中で、他の学年と同じように自分たちの給食を自分たちで配膳し、片付けをするのです。学校の集団生活では、係活動や当番活動が欠かせません。低学年だから免除されるものではなく、それが高学年の委員会活動につながっていきます。

係や当番はしなければならないものですが、「しなければならないからする」というのは、義務感からの行為に近いような気がします。そこに、自分のこうしたいという思いが加わって責任感になっていくのだと思います。正しい言葉の定義はわかりませんが、同じ行為でも義務感からくるのか責任感によるものなのかでは、達成した後の感じ方は違うのではないのでしょうか。

給食の片付けで1年生が苦手なことは、牛乳パックの処理です。1年生の力では、飲みきった後のパックを開いて処理することはなかなか大変です。今、その時間になると6年生が各クラスにサポートにきてくれます。毎年、この時期は6年生が手伝うことになっています。「しなければならないこと」です。しかし、手伝っている6年生の顔は、どの子もうれしそうで楽しそう、義務感とはほど遠い姿に見えます。

本校では、どの学年、どのクラスでも一人一人の子どもにできるだけ役割を与えています。それは、子どもたちに責任感を持ってもらいたいこと、そしてそのことにより自己有用感を感じてほしいという全職員の共通の願いがあるからです。

授業参観・懇談会のお礼

4月28日(土)の授業参観、懇談会には、多くの方にご来校いただきありがとうございました。進級した子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。

また、PTA 総会につきましても、多くの方にご参加いただき、心から感謝いたします。新しい本部役員さんによるPTA 活動が動き出します。よろしくお願いいたします。そして、旧役員の皆様、本当にありがとうございました。

緊急時の連絡等について

台風など天候等による急な日課の変更や緊急時には、学校ホームページと連絡メールを使って保護者へ情報伝達を行っています。引き渡し訓練(6月4日実施)につきましても、5月31日(テストメール)と当日に連絡メールを流します。まだ連絡メールに登録していない場合は、早急に登録をよろしくお願いいたします。

子どもたちをチームで支援

子どもたち一人一人を学校全体で支援していきます。子どもの心身の成長に関する心配事は、クラス担任や学年担当教諭の他にも次のようなスタッフとも相談することができます。

総合相談窓口：教育相談コーディネーター(島崎)

養護教諭(早坂) 児童指導担当教諭(栗原)、元気アップアドバイザー(塚本)、スクールカウンセラー(遠藤)
 ※相談がある場合は、まず、担任または教育相談コーディネーターにお声かけください。



おもな行事予定

<5月>		<6月>	
1日(火)	避難訓練	1日(金)	6年校外学習(鎌倉)
2日(水)	振替休業	4日(月)	5校合同引き渡し訓練
8日(火)	朝会	6日(水)	地区研究会、短縮4
11~18日	家庭訪問	12日(火)	朝会
12日(土)	PTA 運営委員会	14日(木)	プール清掃
14日(月)	避難所運営委員会	16日(土)	PTA 運営委員会
21~22日	体力テスト	22日(金)	毛小まつり
23日(水)	1年遠足		
24日(木)	4年遠足		
31日(木)	5年遠足		

